

蔵王よりゆるくなだるる高はらはなべて真白し雪ふりつみて

湯の歌碑⑰

出典 霜(昭和17年)

場所 樹氷通り

蔵王中央ロープウェイ前

(意味) 蔵王の山頂からゆったりと傾斜が続いている高原は、一面真っ白に雪が降り積もっている。



(感想) 茂吉は蔵王の山頂にて、高原の一面に雪が積もっているのを見ていると思いました。雪がきらきら光ってきれいだと思いました。

【ぼくの蔵王短歌】

温泉は上湯も下湯も温かい湯花が入って火傷も治る

蔵王のいいところ

温泉がいっぱいある。

樹氷がきれい。

御釜が見られる。

ゲレンデがいっぱいある。

二年

岡崎泰知